

---

## 平成23年度第2回阿波地域審議会

日 時 平成23年10月19日(水) 午後2時～午後4時

場 所 津山市 阿波支所 3階研修室

出席委員 小椋懋、歌房富夫、小椋道典、高矢満雄、大塚静江、稲田法子、  
南都貴美子

欠席委員 森宗柏

事務局 大下副市長、西山地域振興部長、皆木地域振興部次長  
清水産業経済部次長、原田産業経済部次長、小坂田観光振興課長、  
後藤危機管理室長、絹田学校教育企画調整官、分部学校施設課長  
小瀬学校教育課長、小郷文化課主幹、保田阿波支所長、  
山本市民生活課長、後藤産業建設課長、三宅市民生活課主任

傍 聴 者 なし

---

### 会議次第

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 副市長あいさつ
- 4 報告事項
  - (1) 前回の課題の検討結果報告  
阿波地域審議会の審議内容の成果について  
阿波支所へ施設管理、文化財等を含めて、教育委員会のことがわかる職員の配置  
について
  - (2) 阿波小学校の今後の状況について
- 5 協議事項
  - (1) 阿波小学校耐震化工事について  
阿波小学校の存続について
  - (2) 阿波地区における広域合併後の施策について
  - (3) 農林業施設災害復旧事業の補助事業について
  - (4) 災害時の避難場所の確保、備蓄食料、寝具等について  
災害時の住民避難対策と自主防災組織の強化について
  - (5) 阿波民具展示館の補修、整備について

## 6 閉 会

### 議事録の概要

#### 1 開 会

事務局 ただいまから平成23年度第2回の阿波地域審議会を開会させていただきます。

#### 2 会長挨拶

#### 3 副市長挨拶

#### 4 報告事項

##### (1) 前回の課題の検討結果報告

会 長 それでは、報告事項に入らせていただきます。阿波地域審議会の審議内容の成果についてお願いします。

事務局 先日、委員様にお配りしましたが、延べ件数で質問、要望事項合計131件、ほぼ達成されたもの47件、約半分程度達成したものの9件、未達成のもの75件です。内容については、支所市民生活課にて閲覧可能でございます。

会 長 続いて、阿波支所へ施設管理、文化財等を含めて、教育委員会のことがわかる職員の配置についてお願いします。

事務局 社会体育施設の管理について、加茂町スポーツセンター職員を中心にスポーツ課が行っております。ご指摘のサービスの低下にならないよう職場内で再度周知しております。

会 長 続いて、阿波小学校の今後の状況についてでございますが、一般の方からこのような話があるが、審議会の委員はどう思っているか聞かれることもありますし、保護者の方も心配されている方もいるようなので、ご説明のほうよろしくをお願いします。

事務局 先般、阿波小学校の今後について、どのようになっていくのかという状況を説明し、子供たちのために何がいいのかということを考えて生きましようというスタンスで、PTA役員の方たちとお話をさせていただきました。平成28年頃には住民基本台帳によりますと、児童数が13人になると予測されます。学校の規模によって、それぞれメリット・デメリットがありますが、児童数が少なくなっていくと、集団教育のなかで多様な意見が出にくい等がありますので、ひとつの考えとして複式学級にし、クラスの人数をたくさんにして少しでも多様な意見が出やすい環境をつくるという意味で、複式学級の提案をさせていただきました。このことにつきまして、いつからすぐというわけではなく、子供たちの教育という考え方から教育委員会としてはひとつの提案をさせていただいている状況です。

会 長 保護者の方もいろいろな意見があるとお聞きしています。PTAではアンケートをとってみようという考えもあるようです。この問題は次にも出てまいりますので報告をお聞きしたということによろしいか。それでは、小学校の今後の状況ということで報告を承りました。

## 5 協議事項

会 長 小学校の耐震化工事について、小学校の存続についてということをお願いします。

委 員 第1回審議会をお願いしていました早期着手ですが、平成26年度までにとのお答えをいただいておりますが、現時点での進行状況は。

委 員 小学校の廃校の検討、少人数教育の弊害、校舎耐震化工事の費用対効果等がその要因と思いますが、この問題について現時点でのPTA、教育関係者等に協議を持ち掛けておられるということですが、統合ありきでの協議は時期尚早と思います。存続対策として、小学校を全学区に開放し、障害児、問題児を教育される場としたら、また、小学校の校庭は阿波八幡神社の参道、花祭りの会場でありますので、将来、この点の配慮をお願いします。

事務局 子供達の安全の確保は当然のことであり、PTAの皆様等と相談しながら26年度を目途に検討しているところであります。また、阿波小学校の問題ですが小学校統合ありきではなく、地域振興部、市民の皆様と一っしょに話をさせていただく時間を持ちながら子供達の教育環境等について何がいいのかなということを考えていきたいと思っています。

学校は地域の中の重要な存在ということで、教育委員会は教育観点から考えていき、それに付随して市全体、地域振興部等と一っしょに考えていきたいと思っています。

会 長 今後においてもいろいろとお知らせはしてください。よろしくをお願いします。

事務局 この地域審議会があるとき、エコビレッジの計画を行っている環境の中で、小学校の問題、子供達の教育の問題を共に考えたほうがいいのでは。地元が地元の中で行政と共に協働で町づくりを考えていくというのが基本的な姿勢、理念になるので、そういう視点でこの小学校の問題をもう一度PTAの人と地元の方で考えていただきたい。

会 長 早い段階からその時のことというのは検討しなくてはと思います。続いて阿波地区における広域合併後の施策について。

委 員 阿波地域に新しい施策を考えていただけるかどうか。二つ目に過疎の進んでいる阿波地区において重要なのは収入のある仕事をつくり若者定住をはかることで、阿波の特産品や施設等を使い、観光事業を進めていただけたらと思います。三つ目に阿波地区はもとも

と林業の里であり、新しい林業施策の推進をお願いしたい。

事務局 現在、阿波地域においてはC A T Vの事業、落合の森公園の整備事業等が実施をしていった事業ということになります。今後、第4次総合計画後期計画ということで主要事業を精査しながら、選択と集中、緊急性と重要性を踏まえながら策定しているところです。

事務局 観光事業ですが、恒常的な観光客の受け入れ等には実務を担う体制づくりが必要であり、この体制づくり、観光協会の一元化の実現に向けて頑張ってもらいたい。

事務局 林業施策ですが、既存の事業を組み合わせ、より効果なものにしていきたい。

会 長 続いて、農林業施設災害復旧事業の補助制度について。

委 員 災害復旧事業の補助制度を簡単にわかる、理解できる資料を作ってもらいたい。また、他人の家や土地に災害の被害を及ぼすような状態になったらどうしたらよいか、市の方針を聞かせていただきたい。

事務局 基本的に周知というお話もありましたが、補助対象になる、ならないがありますので、まず、災害が起きましたら支所のほうへご一報いただきたい。危険な状態ということについては、現地を確認し検討させていただきたい。

会 長 続いて、災害時の避難場所の確保、備蓄食料、寝具等について。

委 員 災害時に対応できるような市の体制はどのくらいできていますか。また、防災組織の活動の基本マニュアルのようなものを作って組織の指導強化をしていただいたら。

事務局 市には災害警戒本部がありまして、警報の出具合により初動体制、第1次配備等になり、第3次配備になりますと全庁体制となります。備蓄食料については、各支所と東庁舎に備蓄しております。また、避難場所については、現在指定している公共施設が140箇所あり、各地元よりご指摘のあるところについて調整中であり、県の地域防災計画も含めながら見直しを行っています。自主防災組織について、現在、各町内会等団体からの依頼を受け、防災の出前研修等に出かけてまいりまして、組織の結成や組織結成のきっかけづくりを行っています。

会 長 続きまして、阿波民具展示館の補修、整備について。

委 員 民具展示館に来られた方から、ご指摘を受けたが、阿波地域が今後、観光も含めて皆さんに広く知っていただく中で、ぜひとも修理、整備を行っていただきたい。

事務局 阿波民具展示館について、古民家を利用おり、建物等かなり老朽化している状態であり、いろいろと課題があり、地元の皆さんのご意見を伺いながら検討してまいりたいと考えています。

委員 第1回の審議会で文化財を含めて教育委員会の連絡員を配置していただきたいとお願いしたのですが、やはりそういうところの連絡網ができていないのが原因ではないかと思えます。

会長 あの施設も見学者があるようですので、地元へ掃除等依頼されればと思いますが、何の連絡もありませんし、そのあたり連絡が十分行き届いてないのでよろしくお願いします。

委員 文化財ではありませんが、大ケ山の頂上にいろいろな施設がありますが、老朽化して使用するのが危険な状況です。残すのなら整備をしていただき、阿波の観光等にそういう施設を大事にしていきたいと思っております。

会長 ありがとうございました。これで第2回阿波地域審議会を終わりますが、これから一番問題となるのは小学校の問題だろうと思いますが、28年から先は10人程度になるという現実、予測を踏まえて我々も検討をしていかなければなりません。これからも皆さん方の意見をいただきたいと思えます。どうぞよろしくお願いします。